

風 か ほ る

2学期を迎えて （校長講話から）

校長 出居正之

1 学期の終業式では「茶碗を割るのは洗った人だけ」という言葉を通して、皆さんに挑戦すること、まずやってみることが大切というお話をしましたが、何かに挑戦できた夏休みでしたか。

夏休みの間も、部活動であったり、コンクール、地域のボランティアであったり、皆さんの活躍の機会を多く見ることができました。集中して活動に向かう姿、地域の方と一緒にお祭りの運営に向かう姿など、素晴らしいものでした。地域の方から感謝の言葉もいただきました。ある町内会の会長さんは、中学生の頑張り、笑顔で、大人もみんな笑顔になれたと嬉しそうに話してくださいました。

2 学期も学校はもちろん地域の活動など、チャレンジできることがたくさんあります。チャレンジする中身は皆さん一人一人ちがいます。学校生活に限ったことでもありません。小さなことでもよいのです。また、チャレンジといっても、常に一人きりで頑張るものでもありません。まわりの人の助けを借りられることも皆さんが将来自立するために必要な能力だからです。ぜひ、自分自身を見つめ、成長させてほしいと思います。

今日は、もう一つ、防災についてお話をします。「防災」とは災害に備えるという意味です。

明後日、9月1日は「防災の日」です。ちょうど今から100年前、首都圏を中心に震度6ののちに関東大震災と呼ばれる地震が発生し、約29万棟の家屋が全壊・全焼し、10万人を超える死者、行方不明者がでてしまいました。地震の発生時刻がお昼時だったため、都内では大規模な火災が発生しました。所沢からも東京方面に黒煙と真っ赤な空が見えたそうです。

中央中学校の先の生涯学習推進センターで「関東大震災と所沢」という企画展をやっています。関東大震災の時の所沢の様子を、写真や当時の日記、記録からまとめて展示されています。

当時の吾妻村（ほぼ南陵中学校区）には、2500人くらいの方が暮らしていたようですが、家屋が損壊したり地面にひびが入ったりの被害があったようです。裏の家に行っていたら地面が揺れて歩けなくなってしまったといった子供の証言も残されていました。また、まだ水道がなく水を得ていた井戸から水が出なくなってしまったとの記録もありました。

この後、避難訓練を実施します、過去の首都圏の地震の記録を見ていつ再び大地震が起きてもおかしくないという声もききます。今年は、おうちの人をお願いして、皆さんの災害時の備蓄食料も買ってもらいました。「備えあれば憂いなし」という言葉ありますが、まずは、安全に避難できることが大切です。真剣に訓練に参加して、いざというときに備えてほしいです。今日は、2学期の開始にあたって、自分自身を成長させるため積極的にチャレンジをしようということと、関東大震災から100年たったということで防災について話しました。

学校評価へのご協力ありがとうございました

1 学期末にお願いしました前期学校評価については、405名（全校生徒の65%）の保護者の皆様にご提出いただきました。お忙しい中、ご意見をいただけたことに感謝いたします。結果につきましては、9月中旬に、お知らせします。

裏面あり

校舎の木質化工事が進みました

夏休み期間を利用し、校舎の木質化工事が進みました。今年度は3、4階の工事となりますが、普通教室の木質化、廊下、廊下壁面の木質化工事が進んでいます。普通教室内については、床面を削ってのニス仕上げ、ロッカー、腰壁の新設などが夏休み中に完了して2学期のスタートに間に合わせてもらいました。学習にふさわしい環境が整いました。三者相談等、ご不便をおかけしました。工事は廊下、階段を中心に11月まで続きます。



安全・安心な学校と地域づくり推進支部会議を開催しました

7月25日（火）に、吾妻まちづくりセンターにて、所沢市安全安心な学校と地域づくり推進支部会議を開催しました。地域の方を始め、関連団体、警察、駅周辺再開発担当事業者など40名に参加いただきました。いじめ撲滅、交通事故防止など、南陵中学校区の子どもたちを、地域ぐるみで見守っていただいていることがあらためてよくわかりました。今後ともよろしく願いいたします。



学校総合体育大会 県大会の結果 出場おめでとうございます

（敬称略）

○男子テニス部 7月22、27日 熊谷ドーム

団体 1回戦勝利（対鷲宮東中） 2回戦敗退（対新座第3中）

個人 ・ 組 1回戦勝利（対嵐山菅谷中） 2回戦敗退（対川口上青木中）

○陸上部 7月22、23日 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

（3年：800m）

（3年：800m）

（3年：100m）

（2年：3000m）

○柔道部 7月18、24、25日 県立武道館

男子 個人 1回戦敗退（対越谷西中）

女子 団体 1回戦敗退（対上尾柔道教室）

個人 1回戦敗退（対川越城南中）

3回戦敗退（対大宮立志塾）

文化部の活躍

すてきな音色、歌声をホールに響かせました。

○吹奏楽部

埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会（8月4日 所沢市民文化センターミューズ）B部門に参加し、銀賞を受賞しました。勢いのある、はつらつとした演奏を披露しました。

○合唱団（合唱部+有志による）

NHK全国学校音楽コンクール埼玉県コンクール（8月8日 大宮ソニックシティ）に参加しました。ホールの隅々まで透明な歌声を響かせ11日の本選に出場しました。

また、8月20日（日）の埼玉県合唱コンクール（さいたま市文化センター）では、見事に金賞と特別賞である文団連賞をあわせて受賞し、9月17日（日）に水戸で開催される関東合唱コンクールに2年連続で出場することとなりました。豊かな表現力と歌詞のもつメッセージが伝わる情感あふれる演奏で会場を魅了しました。5名の審査員のうち2名が1位をつけるほどの演奏でした。

◎合唱団の関東大会出場については、参加費用（交通費等）について、愛校会から多大なるご支援をいただき、出場にあたっての家庭の負担を大幅に減らすことができました。ありがとうございます。所沢市（所沢市小中学生文化スポーツ振興基金）からも費用面での援助をいただいています。

○2学期から、教科指導補助として、 さん（大学2年 主に月曜日に2学期に10回）、相談室を中心に生徒への支援を目的（県スチューデントサポーター）に、 さん（2、3学期にも金曜日に来校）が、来校します。子供たちとの素敵な出会いの機会になればと考えています。